

完了検査申請書

(第一面)

建築基準法第7条第1項又は第7条の2第1項(これらの規定を同法第87条の4又は第88条第1項若しくは第2項において準用する場合を含む。)の規定により、検査を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

株式会社広島建築住宅センター 代表取締役社長 的場 弘明 様

年 月 日

申請者氏名

第四面に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者氏名

【検査を申請する建築物等】

- ☐ 建築物
- ☐ 建築設備(昇降機)
- ☐ 建築設備(昇降機以外)
- ☐ 工作物(昇降機)
- ☐ 工作物(法第88条第1項)
- ☐ 工作物(法第88条第2項)

※手数料欄				
※受付欄	※検査の特例欄	※検査欄	※決裁欄	※検査済証欄
年 月 日				年 月 日
第 号				第 号
係員氏名				係員氏名

建築主、設置者又は築造主等の概要

【1.建築主、設置者又は築造主】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2.代理者】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【3.設計者】

(代表となる設計者)

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成した設計図書】

(その他の設計者)

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成した設計図書】

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成した設計図書】

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成した設計図書】

【4.工事監理者】

(代表となる工事監理者)

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】() 建築士事務所() 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合した設計図書】

建築確認申請時は、省エネ適判に要した設計図書が添付
されていないため、確認申請関連の設計図書だけでなく、
省エネ適判に要した設計図書も記載が必要です。(誘導基
準又は仕様基準の場合を除く。)

(その他の工事監理者)

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】() 建築士事務所() 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合した設計図書】

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】() 建築士事務所() 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合した設計図書】

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】() 建築士事務所() 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.工事と照合した設計図書】

【5.建築設備の工事監理に関し意見を聴いた者】

(代表となる建築設備の工事監理に関し意見を聴いた者)

【イ.氏名】

【ロ.勤務先】

【ハ.郵便番号】

【ニ.所在地】

【ホ.電話番号】

【ヘ.登録番号】

【ト.意見を聴いた設計図書】

(その他の建築設備の工事監理に関し意見を聴いた者)

【イ.氏名】

【ロ.勤務先】

【ハ.郵便番号】

【ニ.所在地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【イ.氏名】
【ロ.勤務先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所在地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【イ.氏名】
【ロ.勤務先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所在地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【6.工事施工者】

【イ.氏名】
【ロ.営業所名】 建設業の許可()第 号

【ハ.郵便番号】
【ニ.所在地】
【ホ.電話番号】

【7.備考】

申請する工事の概要

【1.建築場所、設置場所又は築造場所】

【イ. 地名地番】

【ロ. 住居表示】

【2.工事種別】

【イ. 建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】 第 号

【ロ. 工事種別】 ☐新築 ☐増築 ☐改築 ☐移転

☐大規模の修繕 ☐大規模の模様替 ☐建築設備の設置

【ハ. 建築基準法第68条の20第2項の検査の特例に係る認証番号】

【3.確認済証番号】 第 号

【4.確認済証交付年月日】 年 月 日

【5.確認済証交付者】

【6.工事着手年月日】 年 月 日

【7.工事完了(予定)年月日】 年 月 日

【8.検査対象床面積】

【9.検査経過】 (第 回) (第 回)

【イ. 特定工程】 () ()

【ロ. 中間検査合格証交付者】 () ()

【ハ. 中間検査合格証番号】 () ()

【ニ. 交付年月日】 (年 月 日) (年 月 日)

【10.確認以降の軽微な変更の概要】

【イ. 変更された設計図書の種類】

【ロ. 変更の概要】

【11.備考】

・「省エネ計画書」に変更があった場合には、必ず「軽微な変更説明書」を添付して、軽微な変更であることを説明する必要があります。
・「変更の概要」と「軽微な変更説明書」の整合にご注意ください。

工事監理の状況

	確認を行った 部位、材料の 種類等	照合内容	照合を行っ た設計図書	設計図書 の内容に ついて設 計者に確 認した事 項	照合方法	照合結果 (不適の場 合には建 築主に対 して行っ た報告の 内容)
敷地の形状、 高さ、衛生及び 安全	敷地	・高さ、形状、寸法 ・道路との接続の状況	配置図	無し	・工程終了時に現場で確認	適
	擁壁	・設置の状況	配置図 敷地断面図	無し	同上	適
主要構造部及 び主要構造部 以外の構造耐 力上主要な部 分に用いる材 料(接合材料を 含む)の種類、 品質、形状及 び寸法	支持地盤	・支持層の種別、位置、地耐力	仕様表 基礎詳細図	無し	・工程終了時に現場で確認	適
	木材	・材料、種類、規格、仕上、 品質、形状、寸法	仕様表	無し	・納品書と設計図書の照合、 受入時の検査	適
	コンクリート (NC24)	・材料、種類、規格、品質 ・形状、寸法、仕上	仕様表	無し	・配合報告書及び試験報告 書による書類検査及び工程 終了時に現場で照合	適
	鉄筋 (SD295A)	・材料、種類、規格、仕上、 品質、形状、寸法	仕様表 基礎詳細図	無し	・鋼材検査証明書による書 類審査、受入時の検査、工 程終了時に現場で照合	適
	屋根材	・材料、品質、寸法、形状 ・不燃材料	仕様表 部分詳細図	無し	・納品書と設計図書の照合、 受入時の検査	適
	外壁材	・材料、寸法、形状 ・不燃材料	立面図 部分詳細図	無し	同上	適
	接合金物	・形状、寸法、品質	柱頭・柱脚 金物算定図	無し	同上	適
	アンカーボルト	・形状、寸法、品質	仕様表	無し	同上	適
主要構造部及 び主要構造部 以外の構造耐 力上主要な部 分に用いる材 料の接合状 況、接合部分 の形状等	柱とはりとの 接合部分	・接合状況	仕様表 部分詳細図	無し	・工程終了時に現場で確認	適
	筋かい端部 の接合部分	・接合状況	同上	無し	同上	適
	柱と土台の接 合部分	・接合状況	同上	無し	同上	適
	土台と基礎と の接合部分	・接合状況	同上	無し	同上	適
	基礎鉄筋の 接合部分	・接合状況 ・重ね長さ、緊結状況	仕様表 基礎詳細図	無し	同上	適
	屋根材	・接合状況	仕様表 部分詳細図	無し	同上	適
	屋外階段 (ある場合)	・接合状況(構造:○造)	同上	無し	同上	適
建築物の各部 分の位置、形 状及び大きさ	基礎	・位置、形状、寸法 ・配筋本数、配置	配置図 仕様表 基礎詳細図	無し	・工程終了時に現場で確認	適
	土台	・位置、形状、寸法	仕様表	無し	同上	適
	柱	・位置、形状、寸法 ・通し柱の状況	壁柱図	無し	同上	適
	はり	・位置、形状、寸法 ・欠込みの有無	仕様表	無し	同上	適
	筋かい	・位置、形状、寸法 ・欠込み、補強の状況	仕様表 壁柱図	無し	同上	適
	壁・耐力壁・ 準耐力壁等	・位置、形状、寸法	仕様表 壁柱図	無し	同上	適
	床等	・位置、形状、寸法 ・火打材の配置	仕様表	無し	同上	適
	屋根	・位置、形状、寸法	立面図 断面図	無し	同上	適
	建築物全体	・平面形状、断面形状 ・建築物の高さ	各階平面図 立面図 断面図	無し	同上	適

構造耐力上主要な部分の防錆、防腐及び防蟻措置及び状況	地面から1m以内の部分の土台、柱、筋かい	・防腐、防蟻処置の状況	仕様表 立面図	無し	・工程終了時に現場で確認	適
	外壁の下地	・防水措置の状況	立面図 部分詳細図	無し	同上	適
特定天井に用いる材料の種類並びに当該特定天井の構造及び施工状況	該当なし	中間検査時には、該当しない項目は照合内容等も含め全て削除してください。				
居室の内装の仕上に用いる建築材料の種類及び当該建築材料を用いる部分の面積	内装仕上材	・仕上材の種類 ・仕上材の状況	仕様表	無し	・納品書と設計図書の照合、工事完了時に現場で確認	適
	内部建具	・仕上材の状況	同上	無し	同上	適
	各種設備機器の面材	・仕上材の状況	同上	無し	同上	適
天井及び壁の室内に面する部分に係る仕上の材料の種類及び厚さ	火気使用室の天井及び壁	・仕上材の種類 ・仕上材の状況	仕様表 平面図	無し	・納品書と設計図書の照合、工事完了時に現場で確認	適
開口部に設ける建具の種類及び大きさ	外部開口部	・種類、寸法、形状	各階平面図 採光確認表	無し	・納品書と設計図書の照合、受入時の検査	適
	防火設備(ある場合)	・種類、寸法、形状	各階平面図	無し	同上	適
建築設備に用いる材料の種類及びその照合した内容並びに当該建築設備の構造及び施工状況(区画貫通部の処理状況を含む。)	配管、配線	・種類、形状、寸法	仕様表 各階平面図 設備図	無し	・受入時の製品の確認及び取り付け時に現場で確認	適
	給水設備	・種類、形状、寸法	同上	無し	同上	適
	排水設備	・種類、形状、寸法 ・設置状況	同上	無し	同上	適
	浄化槽(ある場合)	・種類、形状、寸法 ・型式番号、設置状況	同上	無し	同上	適
	電気設備	・形状、寸法、規格、性能 ・設置、施工後検査	同上	無し	同上	適
	ガス設備(ある場合)	・形状、寸法、規格 ・機器の性能 ・設置、施工後検査	同上	無し	同上	適
	区画貫通部(ある場合)	・種類、規格	同上	無し	同上	適
	住宅用防災警報器	・種類、規格、設置位置	同上	無し	同上	適
備考	・別添「省エネ基準工事監理状況報告書」による。(建築物省エネ法の特定制建築行為の場合) ・別添「木造工事監理状況報告書」による。(階数3以上又は延べ面積300㎡超えの木造建築物の場合) ・屋外階段(木造)の材料、構造、防腐・防錆措置及び施工状況を工程終了時に部分詳細図と照合した結果、適切である。(木造の屋外階段等の防腐措置等ガイドラインによる。) ・柱頭柱脚金物等は、〇〇社の認定品を使用した。					

該当する工事監理状況報告書を必ず添付してください。

●省エネ基準工事監理状況報告書(住宅の場合、断熱材の工事写真を必ず添付してください。)

非住宅：モデル建物法(※様式第2号の6)又はモデル建物法(小規模版)(※様式第2号の7)

住宅：標準計算法(※様式第2号の5)、(誘導)仕様基準(※様式第2号の8)又は仕様・計算併用法(※様式第2号の5及び第2号の8)

●木造工事監理状況報告書(※様式第2号の13又は第2号の14)

●上記以外の広島建築住宅センターが指定した工事監理状況報告書(高さ、建蔽率、地盤改良、杭等)

※広島県建築基準法施行細則の様式を記載しています。該当する特定行政庁の様式を用いてください。

屋外階段が木造(鉄骨階段と木造部分が接合する場合も含む。)の場合、「木造の屋外階段等の防腐措置等ガイドライン」に基づき、材料の種類、構造、防腐・防錆措置及び施工状況の照合内容、照合方法及び照合結果を記載してください。

木造の柱頭柱脚金物等について、確認申請図書でZマーク金物同等品の緊結金物をあらかじめ検討していた場合、実際に使用した金物の種類等を中間検査申請書に記載してください。(この場合の変更手続きは不要です。)